

広報誌「法人うま」表紙題字揮毫 ～愛媛県立川之江高等学校書道部紹介～

宇摩法人会広報誌「法人うま」の表紙題字がこの新年号よりかわります！2021年からは、愛媛県立川之江高等学校書道部の部員8名の皆さんに書いていただき、季節ごと年4回発行している広報誌ですが、この新年号より各部員の皆さんのが字を表紙題字として発行ごとにご紹介します。お楽しみに！川之江高校書道部の皆さんに部活動紹介をお願いしましたので、ぜひご一読ください！

川之江高校書道部の皆さんより

私たちは、2年生2名、1年生6名の計8名で何事も「本気」で取り組むことを大切に活動しています。主に書道展に向けて個人の作品制作を行い、地域のイベントや文化祭などでは書道パフォーマンスを行っています。作品制作では古典の臨書を行っています。古典について学び、筆の運び方や墨の潤滑、字間や空間の取り方など、あらゆる面について試行錯誤し、魅力ある作品を作れるよう、日々の練習に励んでいます。このような臨書活動が書道パフォーマンスの文字や筆耕依頼をいただいたものの仕上がりの良し悪しを変えるため、臨書の重要性を意識しながら日々真剣に取り組んでいます。また、書道パフォーマンスでは見てくださる方のことを考え、心に残る言葉や演出を考えています。

私たちの作品やパフォーマンスで少しでも多くの人に明るい気持ちになってもらえるようにこれからも精進します。



作品紹介

第34回 愛媛県高等学校総合文化祭

奨励賞

部長

筱原 友麻

最後まで作品と向き合い、たくさん悩みながら頑張ったので奨励賞を頂けて、嬉しかったです。



副部長

篠原 菜那

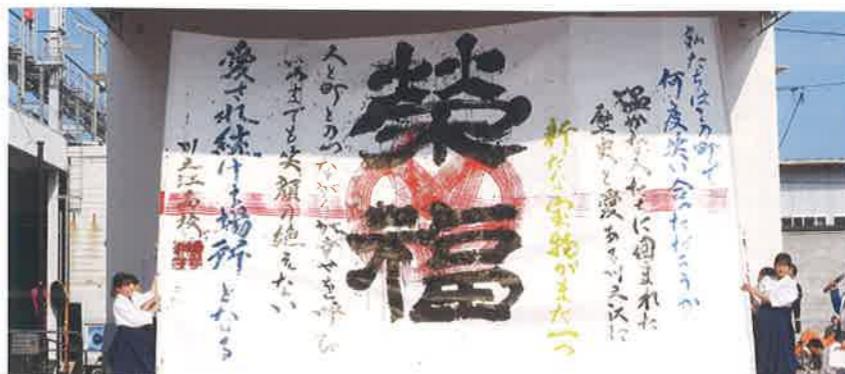
初めて挑戦する古典でしたが、帳猛龍碑の力強い線を意識して、楽しく書くことができました。



パフォーマンス



新型コロナウィルス感染症の影響で、心が沈みがちになってしまった毎日でしたが、それに負けないような作品を仲間と完成させることができました



12月6日(日)
川之江にぎわい広場のオープニングで披露させていただいた作品です。完成した広場が地域の方々から愛される場所になってほしいという思いを込めて書きました。